

2005年  
2月 No. 268

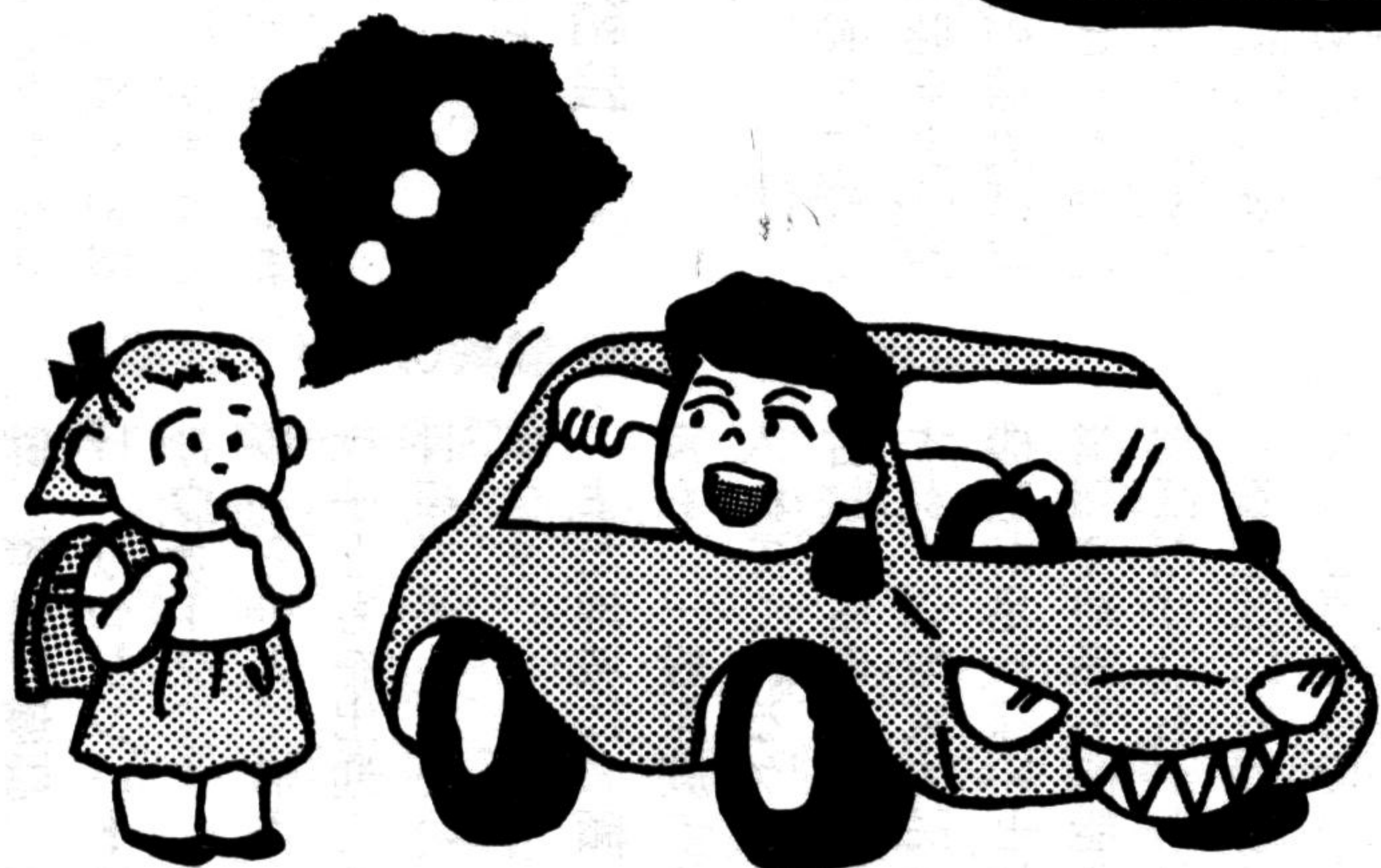
SINCE 1977

発行所/〒380-0813 長野市緑町1714-5  
長野市ボランティアセンター内  
Tel:026-227-3707 Fax:026-224-1513  
http://www.vnetnagano.or.jp  
E-mail:volucen@vnetnagano.or.jp



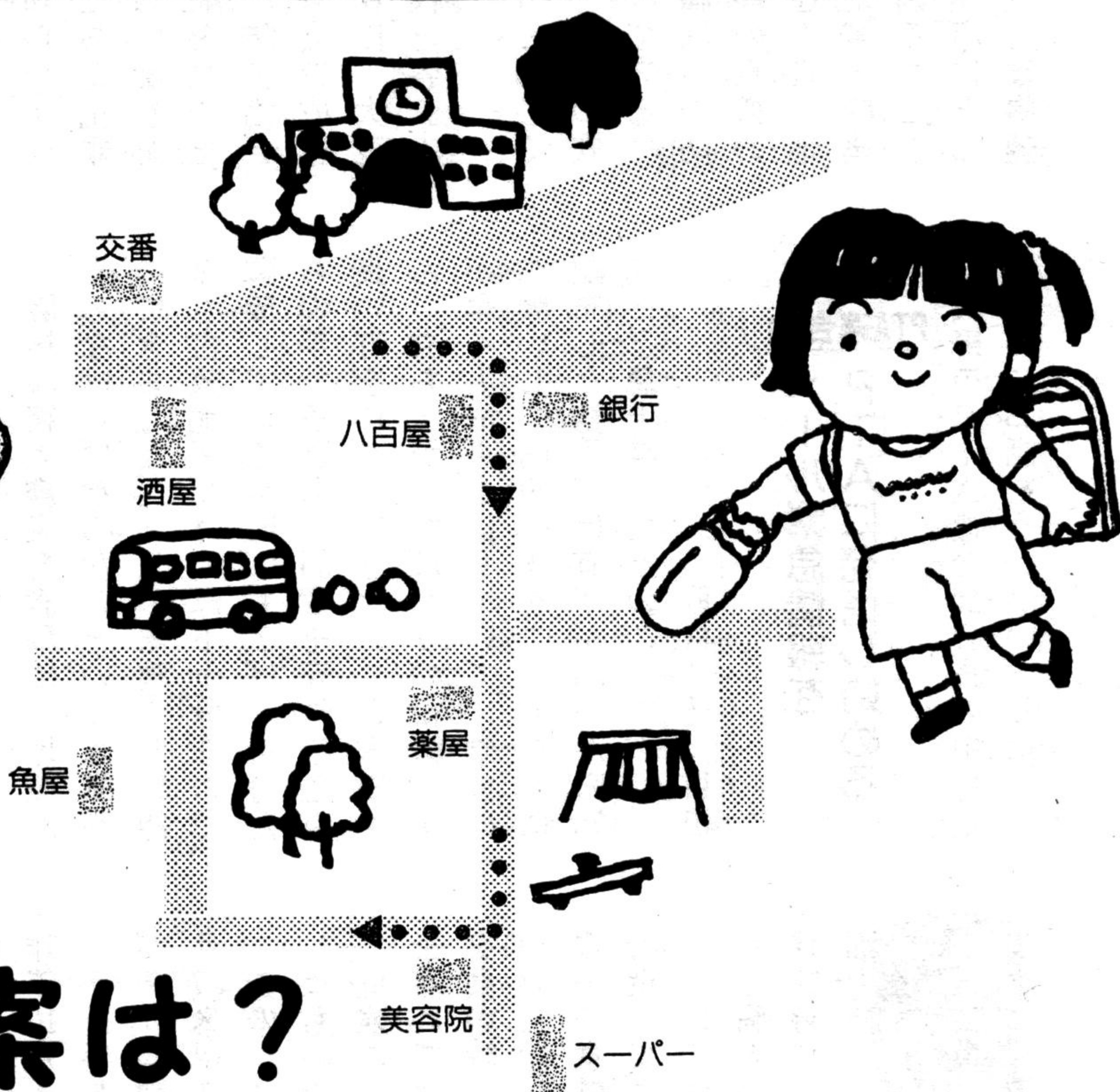
# ボランティア かわらばん

編集発行 ながのボランティアかわらばん編集委員会



熊から高層住宅まで  
登下校は危険がいっぱい!

## 子どもたちの 安全を守る妙案は?



地域には  
地域の事情があった

子どもたちの安全が揺らいでいます。校内への他者の侵入は以前より厳しくなりましたが、登下校時の安全確保はとて困難で、共同通信社が昨年11月に行った調査では約9割にあたる41都道府県の教育委員会が「難しい」と答え、通学路対策に頭を抱えている実態が浮かび上がっています。年々悪化する子どもを取り巻く状況は数字にも表れています。ある調査では小学生1万人のうち約40%が恐喝痴漢など何らかの事件に遭遇しているというシヨッキングな結果も出ています。

犯罪以外にも子どもを脅かすものはたくさん考えられます。そこでボランティアセンターでは長野市教育委員会の協力を得て、長野市内の小中学校85校に聞いてみました。その結果65校から回答が寄せられ、そこには思いもかけない危険が潜んでいることが明らかになりました。

**危険の原因**  
山間地▼熊の出没・土砂崩れ・まばらな民家・空家・広がる果樹園  
市街地▼高層住宅・観光客・学区の拡大

不審者の出没は全域に、そのほか、地域事情を反映したさまざまな危険が挙げられており、単に親が自分の子どもを送り迎えするだけでは解決に繋がりがそうもないことがわかります。

すでにこんな活動が  
始まっている

私たちは、各地で子どもが被害者になる事件が多発している状況にただ手をこまねているばかり

みんながネットワーク

このかわらばんは信販販売センターのご好意で一部の地域へボランティアで配付していただいています。

毎月1回発行/購読料・年間300円  
[購読料は会費に含まれます]

「ボランティアかわらばん」は共同募金のご協力で発行しています。



りではありません。子どもたちを守ろうと昨年あたりから、学校や地域と手を組んでの取り組みが始まっています。その内の一部をご紹介します。しよう。

### 古牧地区 古牧地区子どもと地域を守る安全推進連絡会 立ち上がる

「古牧地区子どもと地域を守る安全推進連絡会」の太田紀昭会長にお話を伺いました。連絡会の結成は平成16年9月。立ち上げたきっかけは、ある小学生が危険な目にあつた事件を学校の校長先生が地域に知らせたことでした。「こんな大切なことを地元に住んでいる我々が知らなかつたのでは、可愛い子どもたちを犯罪から決して守れない」と強い憤りを感じた地域の人々が、組織を立ち上げました。区長会を中心に防犯協会、老人クラブ連合会、子ども会育成連絡協議会など11団体と、和田、大豆島の交番と6つの小中学校と各PTAが参加しました。

古牧地区の人口は飯山市と同じくらいで、「地域の子どもと地域の安全は地域全員が一丸となって守る」を狙いに、「地域住民・職場への防火・防犯・各種事故防止等の意識の啓発」と「安全で明るい住み良い地域作り」のため「学校・地域・関連団体相互の連携・協力を図る」ことを目指しています。では実際にどんな活動をしているかというと挨拶運

動、声掛け運動、街宣車での呼びかけ、リンリンパトロールやタスキ掛けウォークです。家庭が子どもを学校から一人で帰さない、帰る時間には子どもを出迎える、子どもたちを目線で追う、といったことなどが大切です。

また地域にお願いしている安心の家も、一般家庭のほかに企業が受け入れてくれるケースが出てきました。古牧地区の活動は活発になっていますが、「地域住民に犯罪に対する危機感が足りない」とせっかく集まった情報や組織も機能しませんし、古牧地区だけでも不十分なので隣接している地区にも広げていきたい」と会長は意気込んでいます。

阪神淡路大震災を教訓に、地域がやらなければならないという意識がでてきました。「この素晴らしい組織も古牧地区だけでは不十分なので、隣接している地区にも広げ、自分たちの手で子どもや弱者を守る住み良い町を作っていきたい」と太田さんが早くも成果を出していて、学校にお願いして防犯ベルをこどもたちにお配布した結果、保有率が24%から70%へと急上昇したとのこと。取材/込山哲也

### 長野市 PTA連合会

#### メール緊急情報を PTAに発信し始める

長野市PTA連合会会長の中村正行さんにお話をうかがいました。

子供が被害者になる事件が増える中でPTAとしてはどのような活動をしていますか。

子どもの安全確保のため各校、各PTAでは知恵を出し合いさまざまな活動をしています。

一方、市P連全体としては、昨年12月から「メール緊急情報」を始めました。これは不審者が現れたり、子どもが被害者となる事件が発生したらすぐさま、警察署からの情報を市P連から受信登録したPTA会員の携帯電話やパソコンにメールを届けるものです。

昨年5月に技術面やマニュアルを検討し始め、6月からテスト配信、昨年12月4日から配信しています。一ヶ月半あまりで1002件の登録があり順調に稼働しています。(1月27日現在)

このシステムは犯人探しを目的としたものではありません。情報を得て危険の実態を知り、みんなで関心を高めていこうというもの。例えば夕食の時に家庭で話題にし、安全について話し合ってもらうことにより、親子で意識を高め、二次被害の防止に役立てようというものです。

一方で受信者が情報を軽々しく扱うと個人のプライバシーの侵害、風評被害にもつながりかねないという面もありますので、情報の扱いには十分注意しなくてはなりません。PTA会員にはこの点十分な注意を呼びかけ、趣旨を徹底したうえで登録

していただいています。幼稚園や保育園の保護者、一般の方などからメール配信の要望がありますが、情報の取り扱いを慎重に考え配信はPTA会員に限っています。

今後について教えてください。

現在は市P連でメール配信をしています。将来的には行政でやっていただくのが一番いいのではないかと感じています。

これから学校や地域と連携し協力し合って、本当に効果のある具体策を講じ、犯罪を未然に防ぎ、子どもたちを皆で育てていきたいと思っています。

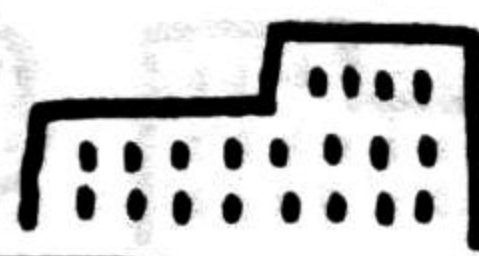
中村さんの静かな口調の中にも、子供たちを守りたいという強い意志を感じました。取材/丸山いずみ

### 長野南 防犯協会

#### 効果を上げている ワンワンパトロール

長野南警察署内長野南防犯協会連合会の堀佐知子さんにお話をうかがいました。

現在、川中島、更北の両地区では、『ワンワンパトロール』をおこなっています。犬の散歩をする際にパトロール中であることを示すたすきをかけて、地域の子どもの安全を守る役割を果たしています。日ごろから地域の防犯意識が高ければ高いほど、



犯罪者は入りにくいんですよ。実際に刑法犯の事件件数はH15年に比べH16年では14・6%の減と、その効果は数字にはつきりと現れています。

パトロールをしてくださるのにはボランティアの方ですが、この方々の名簿管理やたすきの配布は、私たちが事務局となり行なっています。警察だけでやってもだめ、ボランティアだけでも限界がある。やはりそれぞれが連携していくことが大切です。警察が現在、起きている事件の情報を地域の方と共有することにより、必要とされる活動が見えてくる。変化する状況に応じた活動内容をもとに考え、的確な活動を行なうと、より大きな成果となっていくのです。

うれしいことに活動を開始して以来、パトロールの登録者は徐々に増えているんですよ。活動が継続していく秘訣は二点。一つ目は、『ワンワンパトロール』は日ごろの散歩時にたすきがけをするだけで負担が少ないこと。たくさんの方に継続して協力してもらいたいので、気軽に参加できることがポイントだと思います。

二つ目は、活動内容やその活動による効果を発信していくこと。活動を知って、地域のために何かを

やりたいと思っている人が共感し、新たに登録をしてくださる。広報することにより、潜在する「やる気」を引き出すことができるのです。

現在、篠ノ井地区でもぜひ『わんわんパトロール』をやりたいという声があがっています。また、川中島地区の防犯協会では『ウォーキングパトロール』も検討中。これらの活動が一地域だけでなく、ぜひ長野市全域に広がって欲しいです。

取材/宮沢久美子

### 市内小中学校の通学路対策

(アンケート結果より)

#### ■防犯ブザーの斡旋・配布・貸し出し

#### ■パトロールの実施

不定期だが車で放送をしながらパトロールをするしてもらう(安協婦人部の方に)

PTA、学校で「子どもの安全を守るパトロール中」というステッカーを車や自転車に掲示(約100名の方に掲示をお願いした)

PTAの自転車に「防犯パトロール中」のプレートを着用

PTA役員の自転車に「安全パトロール中」のプレートを着用

#### ■登下校時

集団下校や下校時刻をなるべくそろえ、多人数で帰るようにする  
地区別集団下校(学年・学級単位・先生・親が同行)

#### ■地域と連携した活動

地域の方のワンワンパトロール

地域の高齢者に通学時間になるべく外に出てもらおうよう呼びかけ  
下校時にあわせて、地域の方に外出してもらう。(犬の散歩など)

不審者出沒の際、地域全戸に情報を流し地域の方で見守って欲しいというお願い(車で巡回をしてくださった方もあった。)

地域で見守るネットワーク会議の実施(区長会・防犯協会・PTA等)

有線放送で地域へ協力依頼

回覧板で防犯情報を流す

#### ■研修・指導などの活動

駐在さんと不審者訓練・生徒の護身術の講習会

#### ■熊対策

熊の出沒時は保護者による送迎、通学路の変更

**学校だけでは限界  
ではどうする?**

学校だけの防犯対策では限界があり、地域との連携が不可欠のようです。アンケート調査からも、ほぼ100%に近い数字で**地域との連携**は不可欠と回答をいただいています。地域と情報を共有し、地域の子どもの意識を高めることも大事な対

策のひとつだと思われま

下校時にあわせ、犬の散歩や自分のための散歩をする、地域の諸団体と連携をとり、定期的に情報交換をし活動と情報の共有化をはかるなど、些細なことが子どもの安全、地域の治安対策や、隣近所のネットワークに発展するかもしれません。

平日頃から、ぜひ**子どもたちに関心を持っていただきたい**と学校の先生方は正直な思いのようです。

**妙案はこうして  
立ち上がった!**

子どもたちを守る妙案は、TV番組などによってすでにいくつも紹介されています。しかし、まだまだ実際に活動している地域は多いとは言えません。それも立ち上げるのが大変だと思われているためです。

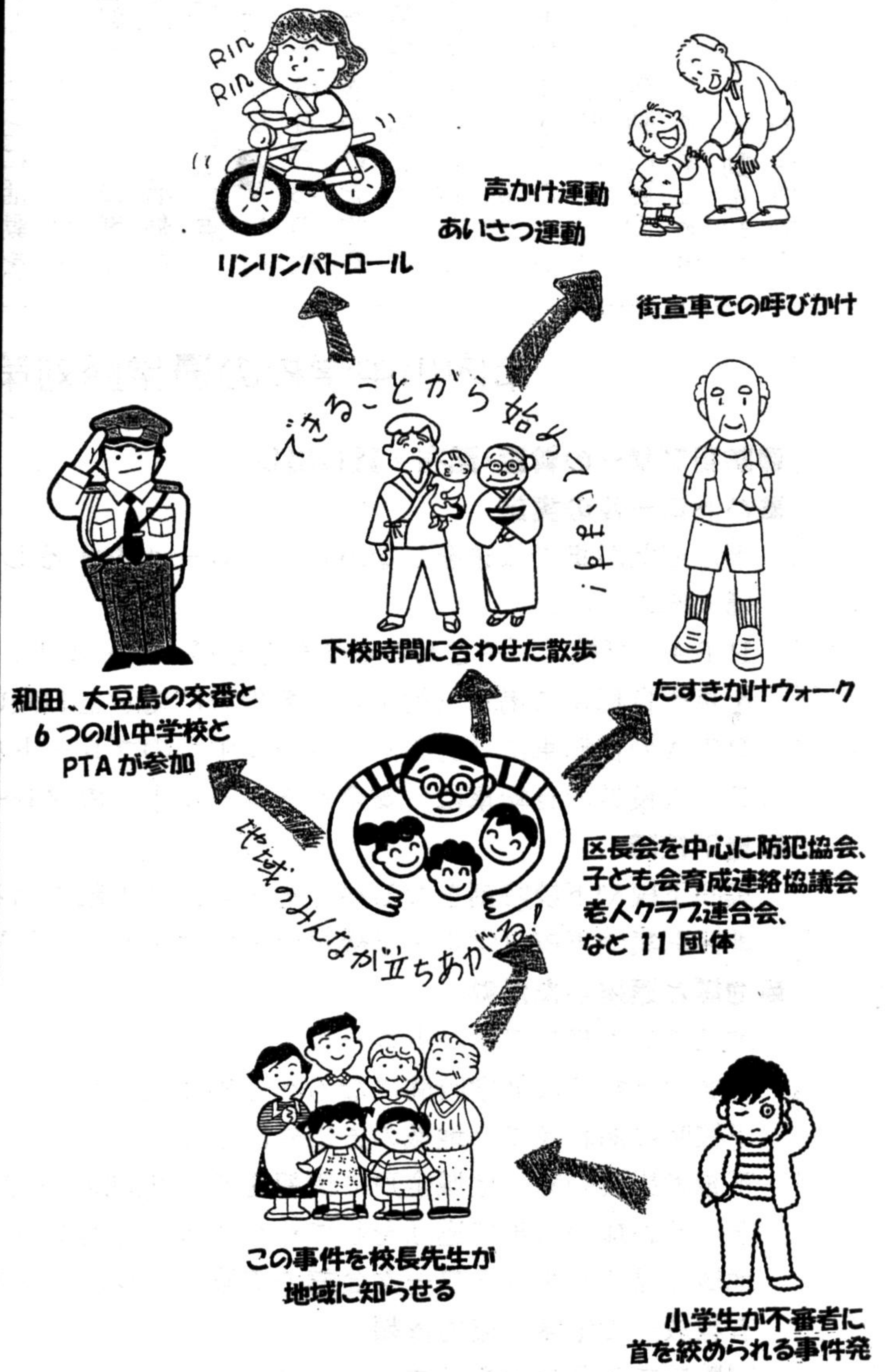
確かに立ち上げるには、第一は言い出しつpegがなくてはなりませんし、コツも知っていたら楽かもしれません。ここでは先進地域が活動をどうやって立ち上げたかをイラストで説明しましょう。防犯は活動の効果早く表れ、その地域での事件発生数は減少します。が、その一方で周辺の他地域に流れる傾向があり、全域で取り組むことが大切です。思い立ったらあなたも仲間を誘って始めてみませんか?

### 長野南防犯協会ワンワンパトロール



活動はこうして立ち上がった！

### 古牧地区子どもと地域を守る安全推進会議



## グリーンノート

### 野菜の切れ端



パセリ代わりにサラダに散らしたり、かき揚げに入れたり、ととても貴重な大根の葉。器もお気に入りになるとステキです。

キッチンの窓辺に緑を！のような番組で人参や大根、サツマイモなどの野菜の切れ端が育ったものを前にして、『ワー、観葉植物みたい、おしゃれー。』などと感心するかわいいゲスト。そんなに大騒ぎしなくても、私だってやっているわよと思ったものですが。

あれっ？皆さん切れ端どうしていますか。冬に貴重な緑が育つ元を捨てるなんて、そんなもったいないことしていませんよ…ね。

グリーンクラブ 徳永

### スタッフ日記

昨年は災害続きの年でした。被災地では日本全国から救援のためのボランティアが駆けつけ復興活動にありました。今や災害時における救援ボランティアは不可欠となりつつあります。特に自治体では災害情報を発信してニーズに合ったボランティアを求めていく時代となりました。

修証義というお経の一節に、利行、という言葉があります。利行というのは、身分の上下に関係なく、誰に

「助けられれば 助けられる」

「自他一如」と言われる真実の世界なのです。自分も他人もともに利益を受けるといふことなのです。今回の災害で実際に救援のボランティア活動を行った方は、逆に言えばいつかは助けられるのかも知れません。(K)

対しても慈愛の心をもって利他救済のよりよき手だてをはたらかせることです。人のよろこびは我がよろこび、人の苦しみは我が苦しみと感じ、自分と他人を比較するような対立が無い

## 新年の決意新たに！

### ボランティアサロン大盛況

1月26日（水）に新年初めてのボランティアサロンを開催しました。ボランティア活動が初めてでも、集まった方々と気楽に談笑するなかで活動のきっかけをつかんでもらう場にさせていただくということで、今回もお年寄りから若い方まで大勢の方に参加いただきました。

和やかな雰囲気の中にも、「今年は新しいことをやるぞ！」という新年の決意が感じられ、参加者同士良い刺激になったようです。たまたま近くで作業をしていたボランティアセンターお助け隊の方から活動を始めに当たってのアドバイスをいただき、自分の進むべき方向が見えてきた方もいたようです。また、新潟県中越地震のボランティアについても話題にのぼり、地震発生から3ヶ月が経ちましたが、みなさんの心の中に被災地への思いがいまだに残っていることを改めて感じました。

ボランティア活動を始めのきっかけとして、今後もどんどん開催しますのでお楽しみに！

今年は大変困難になりました。また、肉体的・体力的にハンディのある方にとって雪かきはかなりの重労働です。毎年、ボランティアセンターには雪かきの依頼が何件かあるため、今冬は大々的に雪かき



ボランティアの募集を呼びかけたところ、雪かきボランティアをしたいという声よりも、雪かきをして欲しいという要望が多く寄せられました。今のところ残念ながら、要望全てに応える体制が出来ていません。地域の社会資源等を利用し、解決出来るようなケースについては個別に対応しています。ある小学校のクラスが学区内のお年寄りの家の雪かきを行なったところ、思いもかけず世代間交流という嬉しい結果になったという話もあります。雪かきはなんと行って人も海戦術が効果を発揮します。学校や企業の皆さん、力をちよつと貸していただけませんか？もちろん個人の方もお待ちしております。

雪が多くて困っています…  
あなたも雪かきボラしてみませんか？

今年例年になく雪が多い日が続いています。ここ長野市は豪雪地帯と異なり、大雪が降ったときの体制が完全に整っていないといえませんが、今年の大雪では除雪の問題が大きく取り上げられました。幹線道路はともかく、県道や市道、近所の通り道には降り積もった雪が固まり、凍結している箇所が少なくありません。そのような状態では、高齢の方や障害をお持ちの方にとって外出することが大変困難になります。

ボランティアの募集を呼びかけたところ、雪かきボランティアをしたいという声よりも、雪かきをして欲しいという要望が多く寄せられました。今のところ残念ながら、要望全てに応える体制が出来ていません。地域の社会資源等を利用し、解決出来るようなケースについては個別に対応しています。ある小学校のクラスが学区内のお年寄りの家の雪かきを行なったところ、思いもかけず世代間交流という嬉しい結果になったという話もあります。雪かきはなんと行って人も海戦術が効果を発揮します。学校や企業の皆さん、力をちよつと貸していただけませんか？もちろん個人の方もお待ちしております。

## 長野市ボランティアセンター 1月の相談現場

「まいて、育てて、収穫して、作ってみよう！」と、当センターとボランティアアドバイザーが企画した「じゅず玉プロジェクト」に問合せが殺到しています。

小さな頃に遊んだじゅず玉入りのお手玉の感触や音が忘れられず、ずっと探していた。孫に作ってあげたい。お茶のみサロンや、高齢者施設、児童センター、育成会で広げたい。道端になっているじゅず玉をとって、首飾りを作っている。など、思いではつきません。

小さな頃の思い出では、今の自分を元気にさせてくれるのだと感じつつ、一人ひとりの「じゅず玉物語」を聞かせていただきました。心あたたまる思い出をたくさん持っているみなさんが、今の子どもたちの小さな思い出づくりに一役かってくたさることを願う「じゅず玉プロジェクト」をひろげていきたいと思いました。子どもの頃の、思い出をきっかけに新たなボランティア活動が始まるかもしれない。みなさんも、幼い頃の思い出を時々思い出してみませんか。

### 現場状況 1月分

相談件数	
ボランティアしたい	43件
ボランティア求む	32件
情報求む	26件
ボランティア活動支援	17件
ボランティア活動上の悩み	3件
よろず相談・悩みごと	9件
ボランティア保険・事故処理	2件
その他	15件
<b>合計</b>	<b>147件</b>

問い合わせ件数	
会議室予約	276件
伝言	117件
情報提供	313件
機材貸し出し	121件
チラシ・掲示板	89件
その他	406件
受付(よりいい会等)	702件
<b>合計</b>	<b>2024件</b>

(取りまとめ期間:1月1日～1月31日)	
情報カード受付	48件
機材貸し出し	20件 152ヶ
ボランティア保険加入	
ボランティア活動保険	10件
行幸用保険	3件
在宅福祉サービス総合保険	0件
送迎サービス補償保険	0件
<b>合計</b>	<b>13件</b>

## 情報

### いつも傾聴 でんわ

話すことでフォット気持ちが軽くなるかもしれない。貴方からの電話待っています

TEL 026-225-0404

月・土 14:00~18:00

水 14:00~21:00

問:長野市ボランティアセンター

## 情報

### 蒔いて育てて 作っちゃおう!

じゅず玉を蒔いて育てて、お手玉を作りませんか?

問:長野市ボランティアセンター

戸田 TEL026-227-3707

## 情報

### 助成金情報

◆ささえあい応援金パート2(締切:2月10日)

長野市を中心に活動を展開している、若しくは展開予定のNPO・ボランティアグループ・市民活動グループが対象。申請団体は3月13日(日)開催予定の公開プレゼンテーションへ出席すること。総額は60万円。

問:ながのボランティア・市民活動支援ネットワーク

TEL 026-227-3707/Fax 224-1513

## 催し

### アルコール関連問題 研修会

ネットワークの中で一人でも多くの苦しむ方の回復を信じていきましょう。

日時:2月16日(水)

10:00~15:30

場所:長野県衛生部若里

庁舎 長野県医師会

4F大会議室

締切:2月7日(月)

問:長野県精神保健福祉センター

TEL026-227-1810

## 情報

### 古民家から の挑戦

かつて日本にあった素晴らしい伝統や、お年寄りを大切にする文化を蘇らせた。

日時:2月12日(土)

13:00~15:00

参加費:¥1000

場所:西の門よしのや

問:今村さん講演会実行委員会 飯島

TEL 090-4963-6556

## 情報

### 30周年記念わたぼうし音楽祭

障害のある人たちの書く詩をメロディにのせて歌うこの音楽祭は、30周年を迎えます。一つの詩との出会いから始まったわたぼうし。日本各地やアジア、太平洋へと広がっています。

詩締切:3月10日 曲締切:5月18日

障害の有無は問いません。下記までご応募ください。

問:30周年わたぼうし音楽祭オープニング募集係

TEL 0742-43-7055

## 催し

### 子ども支援ボランティア ネットワーク会議

登下校時の子どもの安全をどう守るのか、これまで以上に関心が高まっています。地域住民、学校、家庭、商店街などが連携をしながら安全を確保する地域のネットワークづくりについて考えます。

日時:2月23日(水)午後1時~3時

場所:長野市ふれあい福祉センター

参加費:無料

問:長野市ボランティアセンター

TEL:227-3707fax224-1513

## 情報

### お酒をやめたい あなたのために

毎週各地域で断酒例会が開催されています。

詳しくは下記まで。

問:長野県断酒連合会事務局

TEL 0265-94-2017

## 情報

### 全国ボランティアコーディネーター研究集会

伝えていこう!コーディネーターの追求する価値と、果たすべき役割。

日時:基礎編 2月25日~26日

実践編 2月26日~27日

場所:国立オリンピック記念青少年総合センター

参加費:¥12000

問:日本ボランティアコーディネーター協会 TEL03-5280-2601

## 催し

### わいわい広場 介護実技勉強

介護福祉士実技試験の受験勉強をします。

日時:2月4日、18日、25日

19:00~20:30

場所:イジマ眼科待合室

参加費:¥300

問:まごころ福祉サービス

## 情報

### FMぜんこうじ1月の出演者は?

毎週(木) 12:45~55<76.5MHz

6日 長野市ボランティアセンターより

いつも傾聴でんわのお知らせ

13日 松代ふれあい交流ひろばより

新規オープンのお知らせ

20日 ワークハウスちきりよりちきり音楽祭のお知らせ

※出演者募集中です。ご連絡ください。

## 情報

### 平成17年度ながのまちづくり活動支援事業の 活動企画募集

市民自ら企画立案し、実施する町づくり活動に対し、資金面で支援する「ながのまちづくり活動支援事業」の活動企画を募集します。

受付期間:1月24日(月)~2月14日(月)

場所:長野市役所 総務部地域振興課

問:長野市総務部地域振興課 中澤TEL026-224-5033

## 催し

### 心のふれあいが世界を身近に感じます 第6回こども会議

世界のこどもたちとの心のふれあいから育まれた、人への優しさや平和への願いを込めた、こどもたちの国際交流活動の発表会です。

日時:2月27日(日) 13:00開場

場所:長野市若里市民ホール 入場料:無料

問:長野みすずライオンズクラブ事務局 TEL026-235-0403

# 情報かわらばん

## 催し 2月の月例情報市場 どなたでもご参加できます

企業・NPO・ボランティアグループ 相互の物  
品・資源・情報の交換会。参加費無料  
日時:2月16日(水)15:30~17:00  
場所:ふれあい福祉センター

問:ながのボランティア・市民活動支援  
ネットワーク TEL 026-227-3707

## 催し 子育て講座

①「親のストレスこどものストレス」  
日時:2月9日(水)10:30~12:00  
場所:もんぜんぷら座3階

講師:藤田直子(臨床心理士)

②「子育てが楽になるヒント」  
日時:2月19日(土)13:30~15:30  
場所:もんぜんぷら座3階

講師:西澤佳代(臨床心理士)

③「軽度発達障害について」  
日時:2月26日(土)14:00~15:00  
場所:もんぜんぷら座子ども広場

講師:宮川恭一(小児科医)

定員:先着20名

全講座とも参加費無料、要申込み

問:ながのこどもの城いきいきプロジェクト  
TEL/Fax 026-225-5467

## 情報 おもちゃ病院 開いています

毎月第2日曜日、もんぜんぷら座  
内じゃんけんぽんでおもちゃ病院  
開いています。幼稚園、小学校のみ  
みんなも壊れたおもちゃを持ってき  
てね。(保護者同伴)

病院スタッフも募集中です。

問:じゃんけんぽん事務局  
TEL 026-219-0022

## 催し 松代大本営が 養成講座のお知らせ

養成講座を開催します。ご参加ください。

日時:2月15日(火) 10:00~13:00 象山神社  
3月1日(火) 10:00~13:00 象山神社  
3月15日(火) 10:00~13:00 舞鶴山駐車場  
3月29日(火) 10:00~12:30 きぼうの家

その他毎月第2日曜日13:00より象山神社前にて活動しています。

問:松代大本営の保存をすすめる会  
TEL 026-228-8415



## 催し 第144回つぼで 家族の健康づくり

講演:「脳のトレーニングで老化を遅  
らせよう」

講師:日本公文教育研究会長野  
事務局 長 木村氏

他「春に向かって体の筋力アップ  
とつぼ」/質疑応答有り。

日時:2月25日(金)※締切2月22日  
場所:西部保健センター/参加費:無料

問:鍼灸ビクトリーサポート21会  
近藤 TEL 026-228-8730

## 催し 初心者のための ボランティアサロン

ボランティアって何?やってみたいん  
だけど何からやっていいのかわか  
らない。そんな貴方、実際の活動  
者の話から、活動のヒントを見つ  
てみませんか?参加費無料。

日時:2月16日(水)  
14:00~15:00

場所:長野市ふれあい福祉センター1F  
問:長野市ボランティアセンター サロン係  
TEL 026-227-3707/Fax 224-1513

## 催し クレープ作り しませんか

信大の学生が企画する交流サー  
クル「ひだまりの会」。今回はク  
レープと雛人形作りをします。ど  
なたでも大歓迎。ぜひご参加く  
ださい。

参加費:¥200  
日時:2月21日(月)17:00~19:00  
場所:ふれあい福祉センター

問:ひだまりの会 鎌崎  
TEL 070-6665-5663

## 催し 冬のツアーIN サンアップル

字幕付き映画を見て、心温まる1日  
を過ごしませんか。参加費無料  
日時:2月6日(日)①10:00~12:00  
②13:00~15:00

場所:サンアップルアップルホール 車椅子可  
問:長野県聴覚障害者ライブラリー  
花崎 TEL 026-295-3530

## 催し ささえあい応援金 公開プレゼンテーション

長野市を中心に活動を展開してい  
る、もしくは展開しようとする団  
体が一同に会し助成金獲得を目指  
してプレゼンテーションを展開!

日時:3月13日(日)13:00~  
場所:ふれあい福祉センター5Fホール

問:ながのボランティア・市民活動支援  
ネットワーク  
TEL 026-227-3707/Fax 224-1513

## 催し 第3回 福祉の職場説明会

福祉の職場への就職希望者及び福  
祉職場について知りたい方、資格  
について知りたい方等対象。

日時:2月14日(月)13:00~16:00  
場所:メルパルクNAGANO 3F白鳳

参加費無料  
問:長野県福祉人材研修センター  
TEL 026-226-7330/Fax 291-5180

## 催し 第6回ちきり音楽祭 南こうせつがやってくる!

◆ちきり音楽祭パート1  
日時:2月12日(土)13:00開場  
場所:長野県県民文化会館小ホール  
出演:和太鼓「ちんどん」津軽三  
味線演奏/友情出演 茜  
参加費:一般¥500  
小~高校生/障害者 ¥300

◆ちきり音楽祭パート2  
南こうせつコンサート  
日時:3月9日(水)18:00開場  
場所:長野県県民文化会館中ホール  
参加費:前売り¥5,500~  
問:ワークハウスちきり  
TEL 026-263-4059/Fax 263-4090

**求む!**

**出会いをつくる  
新鮮!! 情報紙**

**2月 ボランティア  
かわらばん**  
No. 268 ながのボランティアかわらばん編集委員会

**ボランティア**

**します!**

発行所/〒380-0813 長野市緑町1714-5 長野市ボランティアセンター内  
Tel:026-227-3707 Fax:026-224-1513 <http://www.vnetnagano.or.jp>  
E-mail:volucen@vnetnagano.or.jp

**求む** 雪かきボランティア  
地域お助け隊

地域で暮らす高齢者や障害者が冬、一番困るのが『雪かき』です。誰もが安心して暮らせる長野市の実現に、貴方のお力を貸して下さい。

問:長野市ボランティアセンター  
Tel 026-227-3707

◆次回かわらばんは3月10日(木)発行予定。掲載希望団体は2月28日(月)迄に原稿をお寄せ下さい。

◆ボランティアかわらばん掲載記事を転載される場合は情報提供致しますので、ご連絡ください。

長野市ボランティアセンター  
Tel 026-227-3707/Fax224-1513

**求む** 長野県ボランティア・市民活動研究集会  
実行委員の募集について

本会では新しい時代を迎えたボランティア・市民活動の現状と課題を学びあう為に標記研究集会を企画。広く実行委員を県内から募集します。

◆長野県ボランティア・市民活動研究集会  
日時:H17 3月を予定

問:長野県ボランティア・市民活動振興センター  
長峰 Tel 026-226-1882

**求む** フルトリーキルト  
募集のお知らせ

あなたの好きな花を一枚の布に描いてみませんか? H17. 5月1日～5日まで開催予定のながの花フェスタ2005へ出展します。

問:南石堂商店街振興組合  
小淵 Tel 026-228-0294

◆かわらばんで取り上げたいテーマや、感想をお寄せください。

また、一緒に編集や取材をするボランティアスタッフを募集しております。

問:長野市ボランティアセンター  
かわらばん編集委員会  
Tel:026-227-3707/Fax224-1513

**求む** 古里児童センター  
こどもの遊び相手募集!

放課後子どもと一緒に遊んでくれるボランティアを募集しています。

囲碁・将棋・トランプどんな遊びでも結構です。元気な子ども達が待っています! 時間:平日夕方

問:古里児童センター  
Tel 026-296-3883

**求む** シルバー通信  
スタッフ募集

高齢者のためのお役立ち情報紙。私達と一緒に作りませんか。

問:シルバー通信編集部  
Tel 026-241-1228

**催し** ボランティアのつどい  
日程が決定

今年のはつどいでは、原点に立ち返り、ボランティアの意義を再確認するとともに、さらなる可能性について考えます。

日時:平成17年3月12日(土)  
午前10時～(受付9時30分)  
場所:長野市ふれあい福祉センター  
参加費:1000円(昼食・資料代)

問:長野市ボランティアセンター  
Tel 026-227-3707

**求む** 情報お届けポラ

長野市ボランティアセンターの情報を市内コンビニ、街中掲示板に届けませんか。

月1回～2回  
場所:自分の地域の掲示板、コンビニ

問:長野市ボランティアセンター  
Tel 026-227-3707

**書き損じ葉書集めてます!**

書き損じハガキや、余った年賀状等をご寄付ください。長野市のボランティア活動支援に役立てます。

問:長野市ボランティアセンター Tel 026-227-3707/Fax 224-1513 長野市大字緑町1714-5 長野市ふれあい福祉センター1F